

文化財MAP



かのや 歴史探訪

鹿屋市文化財センター

資料館の ご案内

輝北歴史民俗資料館

昭和初期の生活や仕事道具、戦争関連品などを展示。入るとすぐに昭和の家庭を再現したジオラマ（通称：おやっどん家）が出迎えてくれる。現代では見る機会の少ない昔の生活を知ることができる。

所在地：鹿児島県鹿屋市輝北町上百引2635（輝北コミュニティセンター隣）

開館時間：午前8時30分～午後4時30分

入館料：無料

休館日：土日祝日
年末年始（12月29日～1月3日）

P **♿** **♿** **♿** **♿**（図書館・文化会館内）

鹿屋市文化財センター

各資料館についてのお問合せや、埋蔵文化財に関する手続きなど、お気軽にご連絡ください。 ※展示施設ではありません。

所在地：鹿児島県鹿屋市串良町岡崎2059（鹿屋市役所串良総合支所隣）

電話番号：0994-31-1167

開庁時間：午前8時30分～午後5時15分

閉庁日：土日祝日
年末年始（12月29日～1月3日）

鹿屋市公式HP 文化財トップ デジタルマップ 各種情報はこちら！

王子遺跡資料館

弥生時代の集落遺跡「王子遺跡」に特化した資料館。実物の住居跡と棟持柱付掘立柱建物跡を移設・復元した展示は、弥生時代の生活の様子を想像することができる。出土した土器や石器も多く展示。

所在地：鹿児島県鹿屋市北田町11110-1（鹿屋市立図書館・文化会館裏）

開館時間：午前9時～午後5時

入館料：無料

休館日：年末年始（12月29日～1月3日）

P **♿** **♿** **♿** **♿**（図書館・文化会館内）

串良歴史民俗資料室

古墳時代を中心に、縄文～中世の発掘調査で発見された遺物を展示。短甲・衝角付冑や象嵌装大刀、弥生時代の環濠の剥ぎ取りなどが見どころ。岡崎古墳群の調査成果なども随時展示公開中。

所在地：鹿児島県鹿屋市串良町有里507-1（串良ふれあいセンター内）

開館時間：午前9時～午後4時30分

入館料：無料

休館日：年末年始（12月29日～1月3日）

P **♿** **♿** **♿** **♿**

県指定文化財の紹介

鹿屋市内にある指定文化財105件のうち、県指定文化財7件を紹介します。

文化財の分類	考古資料	建造物	彫刻	有形民俗	無形民俗	史跡	天然記念物
地域の分類	北	輝	鹿	屋	串	良	吾
	○	●	◎	△	▲	☆	★

1 短甲・衝角付冑

古墳時代（5世紀頃）の「よろい」と「かぶと」。昭和25年(1950年)、西祓川町で道路工事中に発見された。地下式横穴墓の副葬品で、短甲・衝角付冑のほかに直刀なども出土した。短甲は、長方形の鉄板をつなぎ合わせて作られており、横には蝶番が付いていて正面で開閉する。衝角付冑は、船の舳先に似ていることから名付けられた。

※串良歴史民俗資料室にて展示



2 野里の田の神

シキをすきん風に頭にかぶり、胸元に特徴的な飾りのついた袖の長い上衣を着ている。右手にシャモジ、左手に舞用の鈴を持っており、柔らかな表情で田の神舞を舞う姿を表現している。ピンク色のやわらかい凝灰岩（通称・荒平石）製で、像高は約70cm。寛延4年(1751年)の作で、鈴持ち田の神舞型では最も古いものとされる。



3 山宮神社春祭に伴う芸能

約450年前から続く山宮神社の神事で、毎年2月第3日曜日に行われる。堂園・馬掛・生栗須の3つの集落がそれぞれ奉納する「正月踊（棒踊り）」・大きな2本の枝を絡ませ引き合う「カギ引き」・太郎と次郎が木製の牛とモガで田をならす様子を面白おかしく演じる「田打ち」の3つで構成され、五穀豊穡や家内安全を祈って行われる。



4 笠野原土持堀の深井戸

笠野原台地はシラス土壌のため水はけがよく、飲み水や農業用水の確保が困難だった。この深井戸は文化元年(1804年)以前に人力で掘られたもので、深さが約64mもあるため、つるべの綱を牛に引かせて水をくんでいた。当時は多数の深井戸があったとされるが、井戸本体と、牛が綱を引いた道が残っているのはここだけである。



58 王子町鉦踊り

用水路の開通と開田を祝って宝暦3年(1753年)に始まった踊りで、現在は豊作祈念と水神様の奉納をかねて旧暦の8月28日(10月中旬ごろ)に和井堰公園にて行われる。鉦を打ち鳴らす「鉦踊り」と、からすが飛ぶような所作が特徴的な「からす舞」の2種で構成されており、太鼓や笛、ほら貝、おはやしなどでにぎやかに舞われる。



90 岡崎古墳群（4号・15号）

2基の前方後円墳と、複数の円墳・地下式横穴墓から構成される5世紀の古墳群。4号墳は円墳で、古墳の周溝に地下式横穴墓がつくられた状況が日本で初めて確認された。15号墳は帆立貝式と呼ばれる形の前方後円墳で、ヒスイ製勾玉や碧玉製の管玉、革ひもでとじられた短甲片など多数の副葬品が出土している。

※遺物は串良歴史民俗資料室にて展示



15号墳より出土

101 中尾地下式横穴墓群出土品

吾平町にある中尾地下式横穴墓群は、6世紀後半から7世紀初頭頃の地下式横穴墓8基から構成される。6号地下式横穴墓でみつかった象嵌装大刀は、ツバとハバキに心葉文（ハート形）、柄頭部分に二重半円文の銀象嵌が施されている。その他、鉄剣、鉄刀、鉄鏃、耳環など、多様な副葬品が出土した。

※串良歴史民俗資料室にて展示



6号地下式横穴墓より出土